教員・学生目線からのメリット

関大LMSを 利用する

教員目線から



資料の更新や修正が容易 で、授業中でも必要な資料 をアップロードし、その場で 学生にスマートフォン等で 確認してもらえる。

配布済みのプリントを学生が忘れたとし ても、関大LMSにUPしていれば授業進行 に支障はなくなる。

> リスクの 分散

効率性

学生目線から

プリントを忘れても、スマートフォン等から 見ることができる。

費用に困る学生にとって、印刷代が掛か らないのは非常に大きい。

カードリーダを使った従来の出席システ ムと違って、自分の出席回数が見られる ので安心する。

スマホで どこでも

印刷代



聞かせて

紙と違って直接書き込みはできない等、デメリットはありますが、 両者を使いこなすことで相乗効果が期待できます。

より使いやすくなった関大LMS



関大の教員も含めた現場

の教員から寄せられた声

をもとに、より使いやすい

インタフェースに!



以前は「会議室」「資料」「テスト/アン ケート」でしか区分できなかったもの が、ユーザが自由に付けられるラベ ル単位での区分が可能に!

教材のアップロード など、簡単な部分は 2~3手順で実行 可能に!





関西大学 教育開発支援センター 関西大学 ITセンター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 発行日/2018年7月11日 編集・発行/教育開発支援センター・関西大学 ITセンター

関大LMSあれこれ

講義で活用するための

第3回

資料配布はエコで、 出席管理は省エネで。

[担当教員]久本博行(関西大学 社会学部 教授) [科目]基礎からの情報処理(大人数講義)、情報処理演習(演習科目)

今回の 3つのPoint







資料の更新・修正が容易



出欠をとる手間が少なくなる(省エネ)

問題意識…学生の対応に困っていませんか?



講義・演習を進める上での問題点

印刷だと資料が足りない or 無駄

第1回目の時に、予想より受講生が多くて

資料が足りなくなる。かといって人数分毎

回用意すれば余って無駄になる。



講義・演習を進める上での問題点 2



資料を持ってくるのを忘れる学生

授業を進めようにも、必要な資料を持っ てくるのを忘れてしまう。

講義・演習を進める上での問題点 3

欠席した学生の対応が大変

「体調不良で欠席したので、その時の資料 をください」と後になって言われてしまう。

さらに出席も管理しようとなると、授業だけで手一杯…研究がすすまない原因に

出度管理



手軽に出席が取れます。パスワードを設 定すると、代返も防ぐことができます。ス マフォからのアクセスで、学生は簡単に 出席完了。



様々なメディアの資料をすぐUPできま す。公開・非公開も簡単設定。スマフォ からのアクセスで、学生はどこからでも 資料閲覧が可能。







資料配布はたったの3ステップで可能



出席管理はなんと2ステップで実施可能

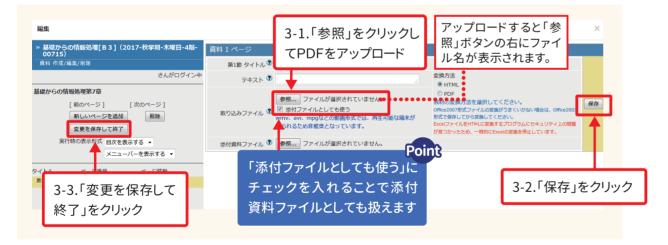
出席▼ その他▼ メンバー▼ コース管理▼

教材(資料)の作

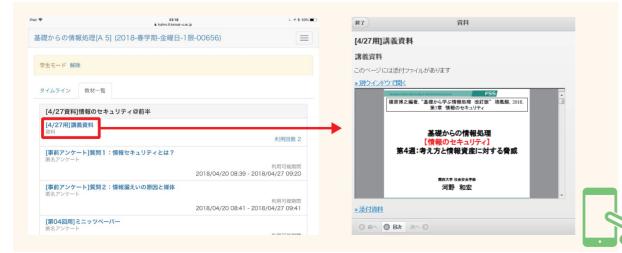
2

の設定

3 アップロード



(in スマートフォン) 資料の公開画面



出席の設定

| 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 20

2 該当回の公開(出席を取る





I席の管理画面

02